

矢作川流域圏懇談会通信

R6 流域連携 vol.3



発行日：令和6年10月

編集・発行：矢作川流域圏懇談会 事務局

◆第16回いい川・いい川づくりワークショップ in 白山手取川に参加しました！

石川県の白山手取川で開催された第16回いい川・いい川づくりワークショップに参加しました。エクスカーションや各団体からの活動内容の発表・公開討論会の選考を経て様々な方と交流することができました。

矢作川流域圏懇談会として、「各地域部会の活動」と「事例集交流会2024」を紹介しました。入賞こそ逃しましたが、様々な方に懇談会の活動内容を知っていただき、交流することができました。

また、開催地である石川県は2024年1月1日能登半島地震や2024年9月21日～22日にかけての大雨で甚大な被害をもたらした奥能登豪雨もあった中で開催地としてお受けしていただき、ありがとうございました。



日時：令和6年9月27日（金）～29日（日）
場所：金城大学（笠間キャンパス）

◆経緯とイベントの内容および矢作川流域圏懇談会の参加について

1. 経緯とイベントの内容



■経緯（HPより抜粋）

私たちがめざす川や水辺はどんな姿なのか、私たちにとって“いい川・水辺”とはどんなことなのか、各団体が事例や取り組み、思いを持ち寄り、発表、議論することにより、少しでも“いい川・いい川づくり”のビジョン、イメージの共有につながれば、やがては日本中に個性豊かな愛着の持てる川や水辺が出現するとの思いから開催されました。

■主なイベント内容

- ◇エクスカーション（4つのコースから選択（白山手取川、能登、小松、金沢））
- ◇全体発表会（応募した29団体が1団体3分で活動内容等を発表する）
- ◇テーブル選考（一次選考。6グループに分かれ、選考員を中心に議論を行い、各グループ2団体を選定）
- ◇復活選考（ポスターセッション型式の交流とともに、テーブル選考の選外から新たな視点で5件程度を選定）
- ◇全体選考（二次選考。合計18団体の中から、参加者を含め全員で議論の上、選考員の投票により選定）
- ◇公開討論（最終選考。別の選考員がさらに議論を行い、入選団体の中からグランプリ等を決定する）
- ◇表彰式（グランプリ、入賞、入選、“いい川”技術賞、森清和賞、広松伝賞、白山手取川ジオパーク特別賞、水辺でつながる石川特別賞を表彰）
- ◇特別セッション「水辺でつながる石川」

2. 9月27日のエクスカーションについて



「いきいき流域研究会」が主催となり、4つのエクスカーションが実施されました。

■コース①：祝世界認定！白山手取川ユネスコ世界ジオパークコース

「山と雪のエリア・川と峡谷のエリアを巡る」

◇概要：2023年5月24日に白山手取川ジオパークはユネスコより世界認定されました。国内外唯一の流域をテーマにしたジオパーク。霊峰白山から流れ出る日本屈指の急流河川の「水の旅」、「石の旅」に誘います。

◇協力：白山手取川ジオパーク推進協議会

■コース②：能登の里山・里海・里川コース「能登半島地震から見える流域思考」

◇概要：能登半島地震から約9ヶ月。各所で復興にむけて取り組みが行われています。世界農業遺産「能登の里山里海」に里川の視点も加え、流域思考の地域づくりを見学しながら考えました。

■コース③：北前船寄港地小松・梯川コース「梯川がつなぐ水の都こまつ～北前船寄港地と小松城下」

◇概要：小松は北前船寄港地と小松城下が梯川を通じて密接に結びついていました。川と海の密接なつながりが発達させた城下町の川と街並みを見て回りました。歌舞伎題目「勸進帳」の舞台、安宅の関も見学しました。

◇協力：小松市、小松市立博物館、小松観光ボランティアガイド

■コース④：金沢犀川・浅野川コース「加賀百万石の文化の香る城下町のかまち巡り」

◇概要：加賀百万石金沢城下を流れる浅野川と犀川。川沿いには昔から賑わう街並みが発達してきました。金沢らしい町並み巡りとともに水辺の情景を見てまわりました。

◇協力：石川県・金沢市



3. 矢作川流域圏懇談会の参加およびグランプリ・準グランプリ受賞団体の紹介

■矢作川流域圏懇談会 ～流域は一つ、運命共同体～

2024年7月に実施した事例集交流会や各地域部会の活動内容を紹介しました。

■グランプリ：子供が遊べる川づくりはまちづくりを超えて流域治水につながったで賞

米川よろず会議 ～小鮎が棲むまちをミライにつなぐ川まちづくり～

■準グランプリ：キラキラ本庄メンバーは川の科学で世界を明るく照らし続けていくで賞

早稲田大学本庄高等学院河川研究班 ～河川環境保護は、広く深い川のように・・・～

■準グランプリ：砂礫河原復元技術賞～天竜川の経験が全国へ波及する～

特定非営利活動法人 天竜川ゆめ会議 ～天竜川（長野県）での河川工事の河床復元・外来種駆除の工夫～

■広松伝賞

宇都宮 大輔さん（珠洲市自然共生室）

～水稻を支えてきたため池の生物多様性を地域住民とともに知り今後を考える活動～

■森清和賞

黒目川筋肉部 ～学生集団 自称筋肉達による環境活動～

■“いい川”技術賞

株式会社環境公害研究センター

～環境DNA解析を活用し河川に棲息する魚を高校生と共働で「魚（うお）っちゃんぐう」～

■白山手取川ジオパーク特別賞

芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク（愛称：芥川倶楽部）

～私が芥川のガサガサ王子です！！～毎月、新たな発見がそこにあり、生き物好きの仲間が集う～～

■水辺でつながる石川特別賞

TANAKAMIこども環境クラブ ～仲間をつくろう！川友だち～

4. 当日の様子



全体発表会の様子



テーブル選考の様子



復活選考の様子



他団体の発表の様子



エクスカージョンの様子①



エクスカージョンの様子②

◆お問合せ◆

矢作川流域圏懇談会事務局

〒441-8149 愛知県豊橋市中野町字平西 1-6 国土交通省豊橋河川事務所 事業対策官 蔭山、係長 小池、技官 中野

TEL 0532(48)8107

*矢作川に関する情報は、国土交通省 豊橋河川事務所 流域治水課（cbr-toyo-chousa1@mlit.go.jp）までお送りください。

